

北九州港

北九州市港湾空港局

〒801-8555 北九州市門司区西海岸1-2-7

☎093-321-5911

URL : <http://www.kitaqport.or.jp>



1. 概況

北九州港は、九州の東北端に位置し、本州との結節点として、古くから交通の要衝として栄えた北九州市が管理する国際拠点港湾である。

本港は、国際航路のある関門航路を中心に、東は周防灘、北は響灘に面し、内湾である洞海湾を含め、約18,000haの港湾区域、約170kmに及ぶ水際線、約3,700haの臨港地区という広大な空間を有している。

また、「太刀浦」と「ひびき」の東西二つのコンテナターミナルを有し、アジアを中心に世界各国との豊富な航路網、関西・関東方面の充実したフェリー航路網を有する西日本屈指の内外物流拠点港である。年間取扱貨物量は約1億トン、年間入港船舶隻数は約55,000隻の実績を誇る。

〈北九州港の歴史〉

北九州港は、今から約1,700年前に我が国のアジア大陸貿易における西の門戸として利用されたのが始まりで、明治初期には「外貿の門司」、「内貿の小倉」、「工業の洞海」という3港の特色を活かして発展し、5市合併による北九州市の誕生を契機に、昭和39年に北九州港となった。

その後、昭和40年代の高度経済成長期に、田野浦地区に西日本で最初のコンテナターミナルを、昭和50年代には、太刀浦地区に本格的コンテナターミナルをオープンさせ、いち早く荷姿の変化に対応した。

また、平成以降、新門司地区においては、長距離フェリーターミナルを集約し、周辺アクセス道路の整備を行うことで、運送業や製造業の立地、集積を進めてきた。

さらに、響灘地区においては、成長著しいアジア諸国に近いといった地理的優位性を活かし、平成17年に水深15m岸壁を有する大水深港湾施設「ひびきコンテナターミナル」を供用開始した。平成19年には、響灘地区内のエコタウン事業との連携を目指して、資源循環の広域的な利用に対応するための「リサイクルポート」を整備した。

〈北九州港の取り組み〉

① 地理的優位性を活かした物流機能の強化

産業の国際競争力を支援するため、社会・経済状況の変化や利用者ニーズに対応した物流基盤の強化や利活用に取り組んでいる。

【物流基盤の強化】

新門司地区は瀬戸内海に面しており、関西・関東方面への

海上輸送の利便性が高いことから、フェリー基地や自動車物流センターの機能強化に資する航路・泊地や埠頭の整備を進めている。「太刀浦コンテナターミナル」では、ガントリークレーンの更新に着手し、機能向上に取り組んでいる。

また、「ひびきコンテナターミナル」をはじめとして港湾施設の充実が進む響灘地区においては、陸上交通のネットワークを強化するため、平成30年12月1日より洞海湾を横断する「若戸大橋」と「新若戸道路(若戸トンネル)」を無料化した。

【物流基盤の利活用】

新門司地区を拠点とする長距離フェリー航路においては、就航する12隻のうち9隻が、平成27年度以降に大型の新造船に更新された。令和2年3月現在、残りの3隻も順次更新され、12隻全ての更新が完了する予定である。また、令和3年7月には横須賀港との間で、新たなフェリー航路が就航される予定である。貨物鉄道輸送を支える北九州貨物ターミナル駅、九州・東九州・中国地方の結節点となっている高速道路、24時間運用可能な北九州空港など、陸・空の輸送モードも充実しており、これらを利活用しながら集貨、創貨活動を推進している。

さらに、日本国内や海外において、官民一体でメーカー、商社、船社、物流事業者などへの訪問やセミナーを開催するなど、積極的に北九州港のPR活動に取り組んでいる。

② 風力発電関連産業の総合拠点化

響灘地区では充実した港湾インフラ、港の直背後に擁する広大な産業用地、ものづくり産業の集積という本市のポテンシャルを活かし、風力発電関連産業の総合拠点化を目指す「グリーンエネルギーポートひびき」事業を進めている。

この事業では、超重量・超長尺な洋上風車の部材の取り扱いを可能とする「基地港湾」を核に、巨大な風車を海上に積み出す「積出し機能」、風車部材の「輸出入・移出入」機能、関連企業が集積する「産業集積」機能、風車の運転・メンテナンスを数十年にわたり支える「O&M」機能を備えた総合拠点を形成することで、港を中心とした地域経済の活性化と雇用の創出を図っている。

③ 多様なニーズに応える水際線の利用や憩いの空間の形成

市民が容易に海辺やみなどの魅力に接することができる場を提供するため、平成6年に「市民に親しまれる水際線づくりマスタープラン」を策定し、緑地や遊歩道等の水際線の整備を進めてきた。

現在は、平成23年に策定した「新・海辺のマスタープラン

(令和2年度目標)に基づき、「利用できる海辺を増やす」「親しまれる度合を高める」という2つの目標に向け、本市の海辺が多くの人に利用され、親しまれるよう、魅力ある海辺づくりに取り組んでいる。

2019年には開港130周年を迎え、国土交通省から「みなとオアシス門司港」に登録された。これを機に、今後更に、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進していく。

2. 港勢

入港船舶

種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	4,149	56,059,897	347	26,813,779	745	13,665,394	1,160	9,779,648
内航商船	43,890	16,450,826	5	542,734	325	4,203,575	106	811,116
自航	2,068	24,380,950			1,380	19,661,115	325	3,175,834
その他	4,552	2,773,399			1	13,950	28	198,898
合計	54,659	99,665,072	352	27,356,513	2,451	37,544,034	1,619	13,965,496

種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	871	3,953,471	939	1,780,183	58	52,981	29	14,441
内航商船	439	1,893,870	548	1,031,471	3,356	2,576,149	39,111	5,391,911
自航	363	1,544,001						
その他	85	390,235	964	1,656,016	296	200,299	3,178	314,001
合計	1,758	7,781,577	2,451	4,467,670	3,710	2,829,429	42,318	5,720,353

最大入港船舶のトン数 168,666 総トン(喫水 8.5 m)

海上出入貨物

項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	7,270,868	100.0	28,837	0.4	1,990	0.0	350,182	4.8	3,595,692	49.5
輸入	25,271,616	100.0	289,327	1.1	265,116	1.0	16,825,225	66.6	1,990,012	7.9
計	32,542,484	100.0	318,164	1.0	267,106	0.8	17,175,407	52.8	5,585,704	17.2
移出	32,640,668	100.0	2,898	0.0	14,226	0.0	1,853,779	5.7	26,923,073	82.5
移入	36,578,897	100.0	236,204	0.6	18,514	0.1	2,831,409	7.7	29,215,281	79.9
計	69,219,565	100.0	239,102	0.3	32,740	0.0	4,685,188	6.8	56,138,354	81.1
合計	101,762,049	100.0	557,266	0.5	299,846	0.3	21,860,595	21.5	61,724,058	60.7

項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	1,693,206	23.3	80,277	1.1	560,949	7.7	959,735	13.2		
輸入	4,874,369	19.3	220,641	0.9	421,618	1.7	385,308	1.5		
計	6,567,575	20.2	300,918	0.9	982,567	3.0	1,345,043	4.1		
移出	3,398,378	10.4	259,685	0.8	15,154	0.0	173,475	0.5		
移入	3,275,901	9.0	128,585	0.4	56,317	0.2	816,686	2.2		
計	6,674,279	9.6	388,270	0.6	71,471	0.1	990,161	1.4		
合計	13,241,854	13.0	689,188	0.7	1,054,038	1.0	2,335,204	2.3		

太字は自動車航走船取扱貨物(外数)で、計及び合計に含まない

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	3,642,665	172,961	69,307
輸入	4,147,809	199,968	35,328

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路	100,338	52,930	47,408
内国航路	1,673,133	817,595	855,538
計	1,773,471	870,525	902,946